

リレー・フォー・ライフ・ジャパン 2022 神戸を終えて

リレー・フォー・ライフ・ジャパン神戸実行委員会
実行委員長 相川 尚子

「リレー・フォー・ライフ・ジャパン 2022 神戸」は、多くの皆さまのご協力のもと、すべてのプログラムを無事に終えることができました。

2021年10月開催のRFLJ2021神戸から7か月余り。RFLJ2022神戸の準備を、短い期間で駆け足の様に進めて参りました。

準備で忘れていたことはないか。果たしてこれで大丈夫なのか。本当に間に合うのだろうか。昨年以上に不安が募る毎日でしたが、今年もサバイバーさんからのメールや言葉に、背中を押していただき、前に進むことができました。

リレーウォーク・キャンドルランには多くのウォーカー・ランナーに参加をいただき、2年ぶりの公募となったミュージックバトンにも、多くのミュージシャンが出演し、イベントを盛り上げてくれました。

3年ぶりの再会となった、兵庫県のキャラクター「はばタン」と神戸市中央区のキャラクター「かもめん」は、その場のみんなに笑顔を届けてくれました。

今年新たな取り組みとして、サバイバーさんのための「語らいサロン」を設置しましたが、これも次につながるステップになることでしょう。

そして、今年も神戸の地に灯り続ける希望の灯りをHOPEとルミナリエに分灯し、「リレーウォーク」「キャンドルラン」「ミュージックバトン」「キャンドルライトセレモニー」「エンプティテーブル」「かたらナイト」という、神戸ならではの「命のリレー」を繋ぐことができました。

今年はいにくのお天気で、強い風に悩まされましたが、大きな事故に見舞われることなく無事に終えることができ、ご協力いただいた皆さまには感謝の気持ちでいっぱいです。

ご来場いただいたサバイバー、ケアギバーの皆さま。

ご参加いただいたリレーウォーク、キャンドルラン、ミュージックバトン、そしてボランティアの皆さま。

会場および、あじさいの部屋へご来場いただいた皆さま、並びにオンラインで全国からご参加いただいた皆さま。

ご協賛、ご後援、ご協力いただいた全ての皆さまに、心より御礼を申し上げます。

来年リレー・フォー・ライフ・ジャパン神戸は10年目を迎えますが、初心を忘れず、一步一步踏みしめながら、前に進んでいこうと思います。

2023年6月に、みなとのもり公園でお会いできることを楽しみにしております。

本当にありがとうございました。